

## ラオックスは上海に「日本酒博物館」を開設いたします！

ラオックス株式会社（以下、当社という）は、10月15日（火）に上海の緑地グローバル商品貿易港内の常設展示場「日本館」<sup>※1</sup>の中に「日本酒博物館」を開設することとなりましたのでお知らせいたします。

現在、日本酒は世界的なブームとなっており、2018年には輸出量、輸出額ともに過去最高を更新しました。日本酒の輸出総額は200億を越え、とりわけ中国への輸出の伸長率は2年前と比較し金額ベースで248%と急増しております<sup>※2</sup>。

今回当社が開設する「日本酒博物館」はその名の通り日本酒に特化しており、博物館内の日本酒は試飲や購入することが可能です。開設時には25の都道府県の日本酒が展示され、11月5日（火）から上海で開催される、輸入に特化した国家級博覧会「第2回中国国際輸入博覧会」では35の都道府県の日本酒が導入される予定です。

また日本酒の展示の他に、日本酒の製造方法や有名な日本の酒蔵、歴史の紹介、日本酒の酒瓶の解説など文化に深く触れることが出来るコンテンツをご用意します。さらに各都道府県の日本酒ブランドの特徴やSNS発の人気商品の紹介など、日本酒に関連する様々な商品やサービスで日本酒ブームの後押しとなるような展示場を目指します。

当社は今後も中国事業を一層拡大・推進し、お客様のニーズに応える商品やサービスを提供してまいりますので、どうぞご期待下さい。

※1：「日本館」は2019年4月12日（金）に当社と中国最大手の不動産ディベロッパーである緑地グループが、共同で運営をはじめた常設展示場。「緑地グローバル商品貿易港」（上海市青浦区諸光路1588弄1号）は常時10以上のカテゴリから約500種類の商品を展示。また、保税展示所として認可されており「日本館」では保税商品として325種類の商品を導入している。

※2：【参考】日本酒造組合中央会、「祝・平成最後の大記録 日本酒の輸出総額が初の200億越え 日本酒の輸出総額が9年連続で過去最高額を記録」, [https://www.japansake.or.jp/sake/pdf/20190207\\_yushutsusougaku.pdf](https://www.japansake.or.jp/sake/pdf/20190207_yushutsusougaku.pdf) (2019年10月15日)



※左より：「日本酒博物館」のポスター、「日本酒博物館」館内の様子

《本件に関するお問い合わせ先》  
ラオックス株式会社 コーポレート広報部 TEL：03-6852-8881